



The Y's Men's Club of Kyoto
ZERO
since 2010

8

2013
AUGUST

8月10日発行
第4巻 第2号 通巻33号

Bulletin
CHARTERED 2010



◆今月の聖句 マタイによる福音書18章22節

あなたがたに言うておく。七回どころか、七の七十倍までも赦しなさい。

クラブ会長主題：何事にもチャレンジを!! クラブ会長：竹園 憲二

国際会長主題：“Go Ye Into All The World” “全ての世界に出て行こう”

国際会長：Poul V.Thomsen(デンマーク)

アジアエリア会長主題：“Start Future Now” “未来を始めよう、今すぐに” アジア会長：岡野 泰和

西日本区理事主題：“Attend club meetings with a clear motive to make the most of them.”

“志をもって例会に参加し、学びの機会をもちましょう。” 西日本区理事：高瀬 稔彦

京都部部長主題：“Let us join hands!” “さあ!手を取り合ってワイズの輪を広げましょう!” 京都部部長：桂 厚子



高倉 英理

「何事にもチャレンジを!!」という竹園会長主題のもとZEROクラブ第4期がスタートしました。

キックオフの定時総会では各事業委員長さんの熱い意気込みに胸があつくなりました。今期は三役としてブリテンとYサ委員会の担当となつていますので、その事業について少し紹介したいと思います。

伊神ブリテン委員長の『ZEROクラブの魅力と活動をもっと解りやすく伝える』という活動方針のもと、HPのリニューアル、メンバー紹介ページも出来ました。ZEROクラブの魅力をより解りやすくという努力を見て頂けましたでしょうか?さらにバージョンアップするためにもご意見等頂けましたら、嬉しいです。FACEBOOKを活用しての情報発信にも力を入れています。最大の課題はブリテンの期日発行です。これはメンバーのみなさまの協力が必要不可欠です。原稿依頼は快く受けて頂いて、締切厳守をよろしくお願いします。

中内Yサ委員長「YMCA事業についてメンバーに理解をさらに深めていただく」という活動方針のもと今期も様々な事業を予定していますが、3回目

となる陶板名画の庭でのチャリティイベントにて今期はたくさんの支援金を作ることはもちろんですが、YMCAの活動やZEROクラブのYサの活動を一般のみなさまに知って頂く機会とするための準備をすすめています。Yサ事業もメンバーのみなさまのご協力がなければなりません。みなさまよろしくお願い致します。

京都YMCAのミッション(使命)

京都YMCAは

- イエス・キリストによって示された愛と奉仕の精神にもとづき、青少年と共に精神・知性・身体的全人的な成長を促す運動をすすめます。
- 人々との出会いを通じ、互いの人権を尊重し、生涯にわたって共に学び合う学習活動を展開します。
- 地球的な視点から、望ましい環境の実現につとめつつ、いのちあるすべてのものが共に生きる平和な世界を築く運動を展開します。

8月のこの暑き日に私の思うこと

平成25年長崎平和宣言

<http://www.city.nagasaki.lg.jp/peace/japanese/appeal/index.html>

no more nagasaki!!

no more hirosshima!!

no more fukushima!!

No nukes love and peace!!!!!!!

府立医大「子ども夏祭り」

平成25年7月3日



「こども夏祭り」ご協力のお礼

拝啓 初夏の風に肌も汗ばむ頃となりました。平素よりの京都YMCAへのご理解ならびにご協力に感謝申し上げます。

さて、このたびは府立医科大学附属こども病院で入院している子ども達のための夏祭りに、多大なるご支援をいただきました。子ども達は毎年恒例となっているこの夏祭りに期待旨膨らませて心待ちにしていたそうで、今回は29名の子どもたちとその家族に参加していただくことができました。お祭りの前から浴衣を着てワクワクしながらお迎えを待っていた子もいたそうです。お囃子の音を聞きながら出店を回る子どもたちの表情がいきいきとし、何度も気に入ったお店を回っては楽しんでいる姿が印象的でした。

約一時間の短い間ではありましたが、南観音山保存会のお囃子が流れる中、病室に帰っていく子どもたちはお土産をたくさん抱えてにこにこ笑顔でした。

本当にありがとうございました。

どうぞこれからも変わらずご支援いただきますようお願いいたします。まずはお礼まで。

青少年育成部門部長 久保田展史

サバエワーク7

平成25年7月7日

7/7(日)にカンカン照りの下、午前9:00～午後3:00の間、ワークが行われました。ZEROからは中内コメットを含む総勢8名の参加となりました。

作業としては、日陰棚に使った桧丸太の残り材を使ってベンチを大1台・小2台製作。それと、折角植えたゴーヤ・朝顔などが雨不足と日照りでアウトの為(これは今後の課題ですが)、日陰棚としての役目を果たせないで、急遽ホームセンターで「よしず」を購入し屋根面に敷設。(これは虫に刺されつつも佐古ちゃん大活躍!)それ以外の作業は、日陰棚周辺の草刈り。

お昼はリーダーたちが腕によりをかけて調理された4種類のカレー(夏野菜・キーマ……?ゴメン、他忘れました。)が、提供されました。

とにかく暑い一日で、英理ちゃん・宮越は熱中症寸前。そんな中、他クラブの面々も黙々と(おそらく実際はしゃべる気力も無い状態)作業に従事。ZEROも頑張りましたが、他クラブに比べて少数でした。私自身も偉そうに言えませんが、次回サバエへ行く時は大勢でワークしようぜ!

宮越 寛



7月第1例会

平成25年7月11日

四期目にして初めて普通に始まった今期、7月11日に初例会が開催された。

これまでいろいろ新しい試みがなされた例会、クラブ運営だったが、今期竹園会長からはワイズ本流のクラブ運営のために、本流の例会を持ってほしいとのドライバーへの指示だった（注：私流の理解）。

会長の今期のワイズライフは、府立医大こども病院夏祭りのお手伝いで始まった。

何より、最後にお礼のカードを手渡してくれたこどもの笑顔が忘れられないようだ。誇らしげに、そのカードを万国旗の前に飾っての例会となった。見かけと、重い声からは絶対に想像できない、繊細で心優しい会長の一面が垣間見られる挨拶だった。これはこの一年、メンバーに対しても優しく、繊細な心遣いに期待が持てる…。

食事の後は定時総会。河村議長により、淡々と進む。時折厳しい質問は出るが、おおむね順調に終了。これは部会アピールにみえたウエストクラブのお三方の目を意識してではなく、ZEROクラブのありのままの姿、だろう。

無難に終わった初例会だったが、総会時間の予測を誤り、早速の10分延長。これからのドライバー委員長は、総会の食事はお弁当にすることをお忘れすらなく。

まだ見ぬ委員長に今から引き継いでおきます。



今期の二次会は、例会の余韻を楽しむ場と位置づけ、ホテルのBARでを基本にします。

ホテルのすごいご厚意により、例年よりずっと参加しやすくなりました。お酒を飲みながらのワイズ談義もまた格別、皆様の参加お待ちしております。

田中 光一

EMC懇親会

平成25年7月26日

先日、京都部のEMC懇親会に参加してきました。

私は、ワイズメンズクラブのこういった集まりに初めて参加したのですが、色々なクラブがあることを実感しました。

想像以上に、多くのワイズメンがいらっしゃり、とても活気ある雰囲気でした。

そして、このクラブの良いところの一つが、世代や職業の垣根を越えて、色々な人と交流が持てるということなのだ改めて感じました。

山田EMC委員長も先日発信されていたように、おもてなしの心を大事にし、もっと多くの方々に、ワイズメンズクラブの活動を知っていただきたいと思います。

今期ハッピーアワーでは、そのきっかけ作りができればと思っています。

石田 有美



宵山ゴミ拾いワーク

平成25年7月16日

7月16日竹園会長と共に東陵クラブ主催の祇園祭、宵山ゴミ拾いワークに参加させて頂きました。

東陵クラブのメンバーを始め地元ワイズメンの皆様が多数参加されていることに驚きました。

日頃から多くの観光客が訪れる京都の街にゴミが散乱している一人ではなかなか拾い歩くなど出来なかった私でしたが、ワイズメンのユニホームを着てゴミ袋を片手に四条烏丸界限を夢中でゴミ拾いしている事が少し不思議に思えました。時間が経つのも忘れ気が付けば清々しい気持ちで楽しみながらゴミを集めている自分に少し誇らしさを感じるようになっていました。

時々観光客とすれ違くと「ご苦労様です」と声をかけてもらい、より一層参加して良かったと嬉しい気持ちで満たされるようになっていました。



また来年も参加させて頂こうと思うと共に我がZEROクラブの今後の地域奉仕事業の参考にさせて頂きたく思いました。本当に貴重な体験をさせて頂きまして心より感謝致しております。

河村 栄二

7月第2例会「映画 彌勒-MIROKU-鑑賞会」

平成25年7月20日

ほとんど聖林の勧善懲悪ものかラブロマンスものしか見たことがない私にとって、本編は実に手強い相手でありました…

当クラブの林海象ワイズが監督した映画「彌勒」が制作された背景は、氏の話では、「このままでは日本映画はどんどん駄目になる!」「映画のプロと言われる連中が跳梁(ちょうりょう)跋扈(ばっこ)する腐り切った業界に風穴を開ける!!」「この映画で革命を起こす!」とのこと。凄いぞ林。

ラブとしても、この気合いに乗らない手はありません。特別例会としてほぼフルメンバーで特別鑑賞会に臨みます。本邦初らしい「京都封切りの初日」「音楽部分だけは生演奏」「映画と芝居のコラボ」その他話題満載とあって、チケットは映画としては異例の一人様5,000円也。会場となった京都文化芸術博物館には、気のせい、いかにも文化度の高そうな人々が大勢詰めかけていて、いやが上にも気合いが入ります。

いよいよ上映開始。

最初は映画ではなく、芝居から始まります。持参したポップコーンはそっとバッグに戻すことにします。(私には)訳が分からないうちに映画が始まりました。物語がどんどん進んでいきます。一応、

時代考証にはちょっとだけうるさい私は、この映画の背景はいつ頃なんだろう?と考え始めます。おっ蒸気機関車が出てきた。C58形だ。するとこれは昭和13年以降だな。一応、鉄道にもうるさい私です。場面は突然、蹴上のインクラインと思われる場所に変わります。あっ!女の子が線路上を歩いている。わっ、轢かれるぞ!! あれ?でもなんで狭軌(注:国鉄形の線路幅は1067mmで、標準軌1435mmに対して幅が狭いため「狭軌」と呼ばれます)のC58がインクライン上に???

インクラインの軌道幅は知らないけど、どう見ても2000mmはあるしなあ。あ、轢かれちゃったみたい…

時代はやがて十数年後。でも、あれれ?時代が戻ってるやん…みんな着物着てるし。

あ、そうか。さっきのC58がいけないのか。あれは明治～大正の汽車として見ないといけなかったのか。う～ん。

まあ、根本的に「映画の見方」が間違ってるんでしょうね、私は。隣の井上ワイズも、「サコちゃん、こういう映画は一回や二回見ただけでは分らんよ」などとのたまっていらっやいましたし…林監督。まことにほんまにすみません、そんなわけで私には、原作者稲垣穂足の「足元」にもたどり着けませんでした…彌勒は遠いなあ。

佐古田 正美



1 ワイズワーク感謝!

7月14日(日)にはリトリートセンター夏季準備ワーク、6月30日(日)・7月7日(日)にはサバエキャンプ場設営ワークのご奉仕、多くのワイズメンのご協力ありがとうございました。

おかげさまで、夏のプログラムも順調にスタートすることができました。“多くの子供たちに素敵な夏を”とYMCAスタッフ、ボランティアリーダー一同、プログラムの工夫やトレーニングに懸命にがんばっております。また、9月8日(日)にはリトリートセンター秋期準備ワークを予定しております。よろしくお願ひ致します。

2 後期募集のお知らせ

グローバルアウトドアクラブ・スイミング・体育一般の方の後期募集がはじまります。お知り合いの方でご興味のある方がいらっしゃいましたら是非お勧めください。

ご継続の方で定員に達しているクラスもございます。詳しくはお問い合わせください。お問い合わせ・お申し込みともに下記まで。

グローバルアウトドアクラブ 9月12日(木)から受付
電話(075)231-4388
スイミング・体育 9月12日(木)から受付
電話(075)255-4709
いずれも午前10時～受付となります。



ちゃんとして 母ちゃん!

絵・文 タカクラミエ

退院直後のテンパリ

入院も初めてなら、開腹手術(帝王切開)も初で、何もかもが初体験というのが私の出産だった。赤ん坊がハゲていると心配し、チ子を飲んだと喜び、それ

を吐いたと右往左往する。しながから入院中はハラが痛いのを除けば快適そのもので、赤ちゃんなんて結構ちよるいもんだな、などと思いを始めた頃に退院となった。赤ん坊と二

人っきりでアパートにいる時の心細さは筆舌に尽くしがたく、24時間いつでも看護師さんが待機する病院に、すぐにも戻りたくなかった。生まれて2週間ほどの赤ん坊はヒトというより鳥とか魚に近く、ゴハンはもちろんけど感謝はせず、特別うれしそうに顔もしない。なので、見ても取り立てて面白くないのに目を離してはいけないう、という非常に面倒くさい状態なのだ。「もう少ししたこと、表情も出て、それなりにイイ感じになってくるから安心して」と、退院して一番テンパっていた頃の自分に、教えてあげたい。(ライター)

HAPPY BIRTHDAY!

8月20日 高倉 英理

ブリテン広報からのお願い

毎月のブリテンの発行が遅れがちな為、原稿のメ切は月末までに宜しくお願ひします。ブリテン委員長 伊神 康喜

<強調月間> 8月 Youth Activities

身近なユースの活動を知り、協働を図りましょう。正野 忠之 Yサ・ユース事業主任

7月例会出席

第1例会	第2例会
メンバー 21/23名	メンバー 16/23名
メネット 0名	メネット 2名
コメット 0名	コメット 0名
ゲスト 3名	ゲスト 12名
月間出席者数 22名/23名	月間出席率 95.6%

TOF・CS・FF

TOF	0 pt
CS	0 pt
FF	0 pt

ニコニコ

7月	11,000円
累計	11,000円

ファンド

7月	0円
累計	0円

会長 竹園憲二

副会長 河村栄二
岸田靖司

書記 高倉英理

書記 佐古田正美

会計 西村寛子